

## 呼吸器外科に、過去に通院・入院された患者さんへ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名] 肺癌に対するサルベージ手術の有効性と安全性を検討する後ろ向き研究

[研究機関の長] 香川大学医学部長

[研究責任者名・所属] 香川大学医学部附属病院 呼吸器外科 吉田千尋 医員

[研究の目的] 手術では切除困難な原発性肺癌の患者さんに対して根治的化学放射線療法・化学療法を行った後、局所に肺癌が遺残した場合や、一旦消えた後に再発したりする場合があります。そのような患者さんも癌が局所に限られている場合には、手術で切除することで根治を目指せる場合があります。このような手術はサルベージ手術と呼ばれています。サルベージ手術を行い、その結果を集積・解析することで、サルベージ手術の有効性と安全性を明らかにすることが目的です。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

原発性肺癌の患者さんで、2009年1月1日から2018年12月31日の間に香川大学医学部附属病院呼吸器外科に入院された方

○利用する検体・診療情報

診療情報：診断名、年齢、性別、既往歴、身体所見、検査結果(血液検査、画像検査)、初回治療情報、手術情報、病理情報、追加治療の有無、予後情報、再発後治療

[研究組織] 香川大学医学部附属病院呼吸器外科 吉田千尋

[研究代表者] 香川大学医学部附属病院呼吸器外科 吉田千尋

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院呼吸器外科 担当医師 吉田千尋

電話 087-891-2191(医局) FAX 087-891-2191(医局)